

# 科目終末試験の受験について

－ 本設題集は在籍中使用しますので大切に保管ください －

## 1. 受験方法

- (1) 当該年度に配布された設題集を持参、各時限毎に試験監督から発表された設題について解答してください。
- (2) 解答にあたっては必ずその設題を転記し、1行空けてから解答を始めてください。ただし「問題転記不要」と記された科目については設題の転記は不要です。
- (3) 答案用紙に「試験日」「試験会場」「学籍番号」「氏名」「科目コード」「科目名」を記入し、「受験時限」「設題番号」欄の該当する数字を○で囲んでください。追試、再試の場合は該当する項目を○で囲んでください。
- (4) 論述問題の場合、文字数に制限はありません。答案用紙が不足する場合には試験監督に申し出てください。

## 2. 受験内容

- (1) 受験票で通知した「受験日」「会場」「時限」「科目」等の変更は認めません。「受験票」に記載された内容のとおりを受験してください。事前に本学から通知した内容に疑問がある場合は、速やかに本学まで連絡してください。
- (2) 試験日の2日前になっても「受験票」「実施要項」が届かない場合は、本学に連絡してください。
- (3) 受験を取り消す場合は3日前までに本学に連絡してください。それ以降の取り消しは認められませんので欠席となります。

## 3. 持ち込み許可物

- (1) 受験票
  - ・会場に持参しなかった場合、受験は可能ですが、試験終了後速やかに本学へ送付してください。
- (2) 学生証
  - ・忘れた場合には受験できません。ただし運転免許証、またはパスポートで身分が証明できた場合に限っては受験を可とします。
- (3) 設題集
  - ・設題集を切り取ったり、コピーしての使用は可とします。持参しなかった場合でも受験することは可能ですが、本学から貸与はしません。
  - ・設題集への書き込みは一切認めません。
- (4) テキスト・学習指導書等（許可されている場合）

- ・書き込みは不可。ただしアンダーライン、短いメモ程度であれば許容範囲とします。
  - ・辞書を持ち込み許可された場合でも電子辞書は不可とします。
- (5) その他の持ち込み許可物
- ・科目ごとの指示に従ってください。

#### 4. 試験時間

- (1) 試験開始5分前には席についてください。試験監督の指示に従って机上には持ち込みを許可された物以外は置かないようにしてください。携帯電話等の電源を切ってください。
- (2) 試験開始後30分経過したら、解答を終えた学生は退出することができます。同時限内に再入場することはできません。
- (3) 試験終了時、試験監督の合図があったら解答をやめ、所定の場所に答案用紙を提出してください。解答できなかった場合も答案用紙は持ち帰らず、必要事項を記入し提出してください。
- (4) 受験時間中、質問がある場合には静かに手を挙げ、試験監督が行くのを待ってください。問題や解答の内容に関する質問には応じません。
- (5) トイレ等の理由で途中退出した場合、その時点で試験終了とみなし、同時限内で引き続き受験することはできません。

#### 5. 不正行為

不正行為があった場合には本学規程に則り処罰します。

- (1) 解答の持ち込み、他人の解答の覗き見等のカンニング行為。
- (2) 試験時間中の私語、物の貸し借り、持ち込み許可された物以外の持ち込み。
- (3) 設題集への書き込み。
- (4) テキストその他持ち込み許可物への解答に相当する書き込み。
- (5) 他の学生に迷惑となる行為また試験監督の指示にしたがわない行為。
- (6) その他試験監督が不正とみなした行為。